公益財団法人
松下幸之助記念志財団
K. MATSUSHITA FOUNDATION

earthwatch
JAPAN

教育支援事業

「松下幸之助記念志財団・教員フェローシップ」参加者募集

この事業は、自然科学の調査に教育関係者自らが参加し、研究者から学んだフィールド科学の現状を、教育現場で伝えていただくものです。

現地の体験を教職員自らが語ることで、子どもたちは「地球の今」を身近に感じることができるでしょう。環境NPOアースウォッチは、「自然と人間が共生する社会の実現」を理念とする松下幸之助記念志財団とともに、次世代を担う子どもたちの環境教育推進を目指して、2014年より教職員を対象とした支援事業を実施しています。

このたび、アースウォッチ・ジャパンが主催する5つの野外調査に参加する、教育関係者を募集します。
自然観察会とは違う、現在進行形で行われている科学的な調査に参加し、その現場で得た知識や発見を子どもたちに伝えてください。

❊ プログラム概要

支援内容

アースウォッチが主催する野外調査プログラム参加費用(調査期間中の夕朝食費・宿泊代を含む)及び交通費として、上限4万円まで補助します。

募集プログラム（概要は裏面参照）

- ◆環境DNAを用いた魚類調査（全国の海岸） 2名
- ◆木曽馬文化と草原の再生 – 植物調査（長野県木曽町） 1名
- ◆ふじのくにの里山 – 雑木林の昆虫調査（静岡県静岡市） 1名
- ◆ふじのくにの里山 – 茶畑の昆虫調査（静岡県菊川市） 1名
- ◆柳川のニホンウナギ調査（福岡県柳川市） 1名

参加者にしていただくこと

集合場所と自宅間の交通手配、参加申込書の提出
体験を環境教育活動に反映し、その実践結果を報告書として提出（調査終了後4カ月以内）

❊ 応募要項

募集対象者

小学校・中学校・高等学校の教員（担当学年、科目は問いません）
科学館、博物館、水族館等の教育的施設で、子どもたちの指導に関わる職員

応募方法

＜アースウォッチのWeb https://www.earthwatch.jp/?page_id=615 から＞

応募フォームに、あなたの教育プランとして「本プログラムに参加した後にご自分の体験を子どもたちの教育にどのように生かしていくか」を400字～600字程度で記載し、その他必要事項と共に送信してください。

締切：2025年5月25日（日）24:00 ※締切後に選考し、結果はメールで6月初旬にご連絡します。

◆応募先とお問い合わせ◆
認定特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパン
〒113-8657　東京都文京区弥生1-1-1　東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟
電話:03-3830-0688 FAX:03-3830-0061　www.earthwatch.jp　E-mail: info@earthwatch.jp

公益財団法人
松下幸之助記念財団
K. MATSUSHITA FOUNDATION

earthwatch
JAPAN

教員フェローシップで参加いただく調査

環境DNAを用いた魚類調査

6/20（金）ー 8/20（水）任意の1日

環境DNAを用いて魚類生態系の変動を時間・空間で把握する全国調査に参加します。調査を希望する地域の海岸（応相談）に出向いて活動し、水に含まれる魚類の環境DNAを研究者に送付します。沿岸生態系の多様性について実地で学ぶことができます。

指導：近藤倫生先生（東北大学大学院生命科学研究科教授、生態学） ほか
活動：事前説明会への参加、海水の採取・ろ過作業（協力者と2人1組で実施）

木曽馬文化と草原の再生ー開田高原の植物調査

9/13（土）ー 9/15（月・祝）2泊3日

長野県木曽町の開田高原において、伝統的な草地管理と植生調査に参加します。現地では、草原にしか生息できない希少種と木曽馬文化のつながりを学びます。

指導：須賀丈先生 （長野県環境保全研究所　自然環境部長）ほか
活動：特定植物の観察・記録、伝統的な草地管理作業

ふじのくにの里山ー雑木林の昆虫調査

9/20（土）ー 21（日）1泊2日

ふじのくに地球環境史ミュージアムに隣接する林で、ミュージアムの研究者が行う昆虫調査に参加します。夜にライトトラップを用いて光に集まる昆虫を観察・採集し、都市近郊に残る自然環境の実態と昆虫の多様性を学びます。

指導：岸本年郎先生 （ふじのくに地球環境史ミュージアム教授、昆虫分類学）
活動：昆虫の採集・分類・記録

ふじのくにの里山ー茶畑の昆虫調査

10/4（土）日帰り

世界農業遺産に認定された茶草場で行われる昆虫調査に参加します。茶草場農法は、秋冬期に茶園周辺の草を刈り、乾燥後に茶畑に敷く伝統農法です。良いお茶を作ろうとする農家の営みと生物の多様性の両立を学びます。

指導：早川宗志先生 （ふじのくに地球環境史ミュージアム准教授、植物分類学）
活動：昆虫の採集・分類・記録

柳川のニホンウナギ調査

１０/１１（土）ー １２（日）1泊2日

福岡県柳川市の掘割（水路）で、絶滅危惧種ニホンウナギの生息を目指す九州大学の生物調査に参加します。日本の食文化でもあるニホンウナギの生態を学びます。

指導：望岡典隆先生（九州大学 特任教授、魚類学・水産増殖学）
活動：ニホンウナギとその餌となる生物の採集・分類・記録

応募方法は、https://www.earthwatch.jp/?page_id=615 をご覧ください。

締切：2025年5月25日（日）24:00

◆応募先とお問い合わせ◆
認定特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパン
〒113-8657　東京都文京区弥生1-1-1東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟
電話: 03-3830-0688　　FAX: 03-3830-0061　www.earthwatch.jp　E-mail: info@earthwatch.jp